

## 地域医療支援病院業務報告書

令和7年9月26日

山口県知事様

郵便番号 740-8510  
 報告者 住所 岩国市愛宕町1丁目1番1号  
 氏名 独立行政法人国立病院機構  
 岩国医療センター  
 院長 田中屋 宏爾  
 電話番号 0827-34-1000

下記のとおり令和6年度の業務について、医療法第12条の2第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

## 記

名称	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター																			
所在地	岩国市愛宕町1丁目1番1号																			
許可病床数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計									
	室 213	床 484	室	床	室 213	床 484	室 213	床 484	室 213	床 484										
地域医療支援病院の法定施設	区分		構造設備の概要																	
	集中治療室		主な設備 別紙1		病床数		16床													
	化学検査室		主な設備 別紙1																	
	細菌検査室		主な設備 別紙1																	
	病理検査室		主な設備 別紙1																	
	病理解剖室		主な設備 別紙1																	
	研究室		主な設備 別紙1																	
	講義室		室数 2室		収容定員 351人															
	図書室		室数 1室		蔵書数 約6,900冊															
	救急用又は患者輸送用自動車		主な設備 患者輸送用自動車		保有台数 1台															
	医薬品情報管理室		専用室の場合		床面積 13.81m <sup>2</sup>															
			共用室の場合		室と共に															

紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 $\textcircled{1}$	紹介患者数 $\textcircled{2}$	逆紹介患者数 $\textcircled{3}$	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{\textcircled{2}}{\textcircled{1}} \times 100$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{\textcircled{3}}{\textcircled{1}} \times 100$
	7,179人	5,711人	12,737人	79.9%	177.4%
	算定期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで			
共同利用	共同利用の実績		C T . . . 239件 (内、紹介 239件) P E T . . . 10件 (内、紹介 10件) M R I . . . 763件 (内、紹介 763件)		
	共同利用の範囲		各科専用の診察室、手術室、処置室、臨床検査施設(化学・細菌及び病理の検査施設、病理解剖室、研究室)、X線装置(MRI、CT、RI)、集中治療室、講義室、図書室、病歴室、医薬品情報管理室		
	共同利用について定めた規程の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無		
	利用医師等登録制度の担当者		職種	統括診療部長	
			氏名	藤本 剛	
	登 録 医 療 機 関	名称	開設者の氏名又は名称	開設者の住所又は所在地	主たる診療科目
別紙2					報告者との経営上の関係
常時共同利用可能な病床数		13床			

救急医療 の提供	重症救急 患者の受 入れに対 応した医 療従事者	職種	氏名	勤務の様子		勤務 時間	備考				
		別紙3		常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
				常勤・非常勤 専従・非専従							
重症救急 患者のた めの病床	優先的に使 用した病床	16床									
	専用病床	16床									
	重症救急 患者に必 要な検査 又は治療 を行った 診療施設	区分	床面積	設備の概要		24時間使 用の可否					
		別紙4									
重症救急 患者を24 時間体制で受 け入れた診療科目			内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、肝臓内科、小児科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、産科、耳鼻咽喉科、救急科								
救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況			S43. 2.23 救急告示病院指定 S55. 3. 1 救命救急センター指定 24時間 365日 救急患者受入								
救急医療 の提供の 実績	救急用又は患者輸送用自動車 により搬入した救急患者の数		5, 102人 (うち入院を要した患者の数 2,815人)								
	その他の救急患者の数		9, 760人 (うち入院を要した患者の数 2,047人)								
計			14, 862人 (うち入院を要した患者の数 4,862人)								

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研修内容	別紙5			
	研修実施回数	20回			
	研修生の数	578人			
	研修プログラムの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	研修委員会の設置の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	氏名	職種	診療科目	役職等	臨床経験年
研修指導者	(教育責任者) 藤本 剛	医師	消化器内科	統括診療部長 (臨床研修部長)	28年
	(その他) 田中 彰一 外	医師	消化器内科	診療部長	36年
研修を実施した施設	区分	床面積	設備の概要		
	大会議室	143.15m <sup>2</sup>	プロジェクター、音響設備 大型スクリーン		
	地域医療研修センター	294.61m <sup>2</sup>	プロジェクター、音響設備 大型スクリーン		

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理办法	管理担当者の氏名	責任者	統括診療部長 藤本 �剛
		その他の担当者	診療情報管理士 花岡 ちか子
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)		保管場所 分類方法 各病棟、各科診察室、診療情報管理室 患者番号順
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区分	
		共同利用の実績	
		救急医療の提供の実績	
		地域の医療従事者の資質の向上を図るために研修の実績	
		閲覧実績	
		紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類	
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名	責任者	統括診療部長 藤本 剛
		その他の担当者	入院係長 田尾 大樹
	閲覧場所	医療相談室3	
	閲覧手続	希望者はあらかじめ所定様式にて申請し許可を得る。	
	閲覧件数	医師	0件
		歯科医師	0件
		地方公共団体	0件
		その他	0件
		計	0件
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開催回数	4回 うち2回は書面開催	
	委員会における議論の概要	病院概要、1日平均患者数(入院・外来)・平均在院日数の推移、居住地域別患者割合、入院患者年齢構成、処置及び手術件数、紹介率・逆紹介率の推移、救急の概要、救急患者取扱件数、ドクターヘリ・防災ヘリの状況、地域医療研修センター講演実績	

患者相談	患者相談を行う場所	企画課、地域医療連携室
	主な担当者	専門職 中山 拓久 社会福祉士 來見 隆昭 看護師長 岩本 幸代 等
	相談件数	13, 593件(地域医療連携室)
	相談の概要	・転院、転所の相談 ・退院への不安にかかる相談 ・在宅ケアの相談 等
その他の地域医療支援病院に求められる取組	病院の機能に関する評価	評価の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		評価を行った機関名 日本医療機能評価機構
		評価を受けた時期 平成11年3月15日 (令和6年6月26日更新)
	病院の果たしている役割に関する情報発信	情報発信の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		情報発信の方法及び内容 自院の診療機能や取り組みなどをホームページ及び広報誌にて情報発信している
	退院調整	退院調整部門の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		退院調整の概要 転院や退院に向けての支援
	地域連携の促進	地域連携クリティカルパスの策定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		地域連携クリティカルパスの種類及び内容 脳卒中地域連携クリティカルパス、大腿骨頸部骨折地域連携クリティカルパス、5大がん地域連携クリティカルパス
		地域連携クリティカルパスを普及させるための取組の概要 クリティカルパスの情報交換ため、地域の病院との会議を年3回開催

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。